

平成 30 年 8 月 吉日

## 第 35 回日本皮膚病理組織学会学術大会 演題募集のお知らせ

第 35 回日本皮膚病理組織学会学術大会  
会長 安齋 眞一（学会理事長）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度下記の要領で演題を募集いたしますので、ご応募よろしくお願いたします。

謹白

### 記

日 時：平成 31 年 4 月 20 日(土) 9 時 30 分～17 時 予定  
21 日(日) 9 時 00 分～14 時 予定（2 日間開催）

場 所：石垣記念ホール  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1 - 9 - 13 三会堂ビル 9F  
TEL：03-3582-7451

**発表形式：**以下の 5 項目より希望の形式を、第 1 希望および第 2 希望と 2 つ選択して下さい。  
研究演題の希望の方は 1 つのみで結構です。  
各発表形式の口演時間および討論時間に関して以下に示したものは目安です。  
正式な時間は、すべての演題が出揃った時点で 各演者にご連絡いたします。

1. **スライドコンファレンス**（従来通りの一般演題です）
  - 1) スライドコンファレンス／口演  
1 演題 14 分（口演 7 分＋質疑 7 分）程度
  - 2) スライドコンファレンス／ポスター形式  
ポスター討論の時間を設けます

スライドコンファレンスは 1 施設（1 講座） 1 演題に限らせていただきます。  
口演でご応募いただいた演題でも、応募演題多数の場合審議の上、ポスター形式でご発表いただく場合がございます。その際は、こちらからご連絡差し上げます。

2. 「皆で解決、あなたの疑問」（アドバイザーセッション／ポスター形式のみ）

第 30 回大会から新たに設けられました。主に皮膚病理ビギナーの若手が対象です。  
「難解症例を演題として出したいけれど、スライドコンファレンス口演で発表するには敷居が高い」と思われている方、どしどし応募して下さい。  
エキスパートが優しく、わかりやすく、かつ明快にアドバイスや指導を行います。

3. **研究演題**／口演

第 30 回大会から新たに設けられました。皮膚病理診断や病理組織発生などに関する臨床病理学的研究が主な対象です。たとえば、「ケラトアカントーマ 40 例を独自の基準で分類して、臨床像や予後との相関を明らかにした」、「蕁麻疹 80 例のケラチノサイトの免疫組織学的特性を明らかにした」あるいは「化粧品による白斑 6 例の電顕像を解析した」といったテーマです。

採択予定数：5、6 題程度 1 演題 14 分（口演 7 分＋質疑 7 分）程度

#### 4. できるすこでるばそ 2019／口演

第 33 回大会から新たに設けられたセッションです。

本セッションでは、「ダーモスコピーと皮膚病理の融合」をテーマにしたいと思えます。ダーモスコピーと病理組織所見が興味深い、面白い、わからない！というような症例を多数、ご応募ください。

具体的にはダーモスコピー像のこの所見はどのような皮膚病理所見に対応するのか？逆に、このような皮膚病理所見はどんな臨床・ダーモスコピー像に反映されるのか、されないのか、などといった双方向の理解を深めるセッションにしたいと思えます。皆で力を合わせて症例を検討しながら、さまざまな理由を考え、こじつけ、突き詰め、さらに将来の共同研究にまで発展するようであれば、望外の喜びです！興味の尽きない、奥の深い、ダーモスコピーと皮膚病理のマリアージュを皆で一緒に楽しみましょう！

1 演題 11 分（口演 5 分＋質疑 6 分）程度

#### 5. International session／口演（3～4 演題）

第 32 回大会から新たに設けられました。韓国からの演者も交えた国際交流セッションです。これから世界に羽ばたく若手の皆様に英語で発表して頂きます。もちろん質疑応答も英語で行います。英語での discussion に慣れてなくても、座長・聴衆は日本人なので安心。このチャンスを生かして英語発表のスキルをあげてみませんか？応募が少なければ一般演題の応募者からこちらに回って頂く、あるいは演者を指名させていただく場合があります。

1 演題 10 分（口演 5 分＋質疑 5 分）

#### 応募要項：

- 1) 学会ホームページ（<http://jds.umin.jp/>）より「演題応募フォーム」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレスまでお送り下さい。

事務局メールアドレス・・・・・・・・・・ jds.nsmk@gmail.com

**演者は日本皮膚病理組織学会会員に限りです。**（入会方法については学会ホームページ（<http://jds.umin.jp/>）の「入退会・異動の手続き」をご参照下さい。）

- 2) スライド送付：

**発表形式 1, 2, 4, 5：**厳選された 1 枚の H & E スライドにつき 2 枚切りだして、「演題応募フォーム」をプリントアウトしたものと共に下記までお送り下さい。

**発表形式 3：**スライド送付は不要です。

**発表形式 4：**上記 H & E スライドに加え、ダーモスコピー画像ファイルを 1 枚（あるいは一視野に入りきらない場合は複数枚）を CD-R で郵送ください。

H & E スライドはバーチャルスライド化し、会員限定のパスワード管理下に、学術大会前から学術大会のホームページ上で公開致します。ダーモスコピー写真も同様です。  
**※原則としてスライドは返却致しません。**多数のスライドを切り出せない場合、バーチャルスライド取り込み後スライド返却を希望される場合は別途相談に応じます（オリジナル1枚のみお送りいただいたあとバーチャル取り込みをし、オリジナルスライドを返却することは可能です。

**【重要】**

スライドコンファレンス（口演、ポスター展示）ならびにアドバイザーセッション「皆で解決、あなたの疑問」、でるすこでるばそ2019、International sessionは、上記応募要項1) 2) がそろった時点で演題受付と致します。

【送り先】 〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396  
日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科  
日本皮膚病理組織学会事務局 荻田 あづさ 宛  
TEL : 044-733-5181 FAX : 044-711-8727

**演題募集締切：2018年10月12日（金）必着** でお願います。

**【演者として応募予定の皆様へ】**

- ◆ 演題採択や学術大会でのご発表に関するお知らせ：演題応募フォームにご記載いただいたメールアドレスにご案内いたします。
- ◆ 応募演題多数の場合、審議の上、ポスター展示にお回りいただく場合がございます（一施設で複数応募の場合、その可能性は高くなります） のでご了承下さい。
- ◆ **【病理組織診断の投票】** 学術大会に先立ち、所定の期日までに病理組織診断（スライドコンファレンスとアドバイザーセッション、International session）の投票をお願いします。演題採択は演者へのご案内をもって通知させていただきます。後日投票のためのバーチャルスライドの閲覧方法や投票の締切日など詳細情報をメールでご案内いたします。病理診断の投票結果は、学術大会前に演者と座長にご案内すると同時に、学会ホームページにも掲載します。
- ◆ **【学術大会終了後】** 学術大会終了後に、ご発表演題につき当日までに判明した追加所見、鑑別診断、最終診断、診断の根拠、症例の簡単なまとめを提出していただきます。学術大会の後世に残る記録として、プログラム集に掲載した抄録（内容の事後変更は可能です）、座長によってまとめられた当日の議論のまとめ、集計結果とともに、パスワード管理下に学術大会記録集としてweb上に掲載致します。
- ◆ **【記録のための録音】** 学術大会当日のご発表は録音させていただきます。ご了承下さい（支障のある方は事前にお申し出下さい）。

## 【会員の皆様へ】

- ◆ 【演題の標本の閲覧について】 HE スライドはバーチャルスライドとして、会員限定の ID とパスワード(PW)による管理下に、学術大会前から web 上で公開致します。PW は学会のプログラム抄録集内でお知らせいたしますので、PW の厳重管理をお願いします。
- ◆ 【病理診断投票結果について】 演者による病理診断投票集計結果は、学術大会前に学会ホームページ (<http://jds.umin.jp/>) に PDF ファイルで掲載いたします。
- ◆ 【記録のための録音】 学術大会当日のご質疑ご討論は録音させていただきます。
- ◆ 抄録集を発送しましたらホームページ (<http://jds.umin.jp/>) 上でお知らせします。届かない場合は事務局までお知らせください。

以上

本件に関するお問い合わせ先：  
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-396  
日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科  
日本皮膚病理組織学会事務局 荻田 あづさ 宛  
TEL：044-733-5181 FAX：044-711-8727  
E-mail: [jds.nmsmk@gmail.com](mailto:jds.nmsmk@gmail.com)